

# 医療リベラルアーツ

責任者：口腔顎顔面再建学講座・歯科放射線学分野 小豆嶋 正典教授  
口腔生理学講座・佐原資謹教授

第3学年 前期・後期

講義

前期

12.0 時間

後期

6.0 時間

## 一般目標（講義）

実践力のある調和のとれた歯科医師となるため、医療に必要なコミュニケーションスキルの向上と新しい診療領域での構想力を養う。

## 講義日程

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月8日（火） 2限	宮 順子 （岩手県国際交流協会）	<b>ユニット1 多文化共生</b>  外国人患者への対応方法を習得する。	1. 多文化共生社会の定義を述べる。 2. 異なる価値観、異文化理解の必要性を述べる。 3. 外国人患者が来た時の対応方法を述べる。
4月15日（火） 2限	薄衣 景子 （北上市国際交流ルーム）	<b>ユニット2 民間主導による国際交流</b>  地域の国際化に関わる人材育成について理解する。	1. 国際的視野を広げる意義を説明できる。 2. 能動的に国際交流・協力、姉妹都市交流に関わる効果を論じる。 3. 企画力のスキルを習得する。 4. コーディネート能力を養い、リーダーシップ能力を高める。
6月10日（火） 2限	齋藤 忠利 （病院長顧問・元盛岡西警察署長）	<b>ユニット3 モンスターペイシエントへの対応</b>  患者とのトラブル防止及び回避方法を習得する。	1. 医療と悪質クレームの関係、およびクレームの例を述べる。 2. モンスターペイシエントのタイプを列挙する。 3. 診療時に暴力事案が発生した場合の処理要領を述べる。
6月11日（水） 2限	堀江 皓 （岩手大学特任教授）	<b>ユニット4 産学連携による地域産業おこし</b> 産学連携による地域産業おこしについて理解する。	1. 我が国の産学連携の歴史について説明する。 2. 産学連携機関とその役割について説明する。 3. 産学連携の具体的手法と技術移転例について説明する。
6月13日（金） 1限	吉田 亮 （ホテルメトロポリタン副総支配人）	<b>ユニット5 接客とクレーム処理</b>  良好な対人関係を築くため、ホテルサービスを事例として提示し、接客の特性とサービスの満足度、およびクレームの発生メカニズムを習得する。	1. 接客を定義し、その特性を述べる。 2. 事前期待と実績評価の関係を説明する。 3. サービス（接客）の満足度の決定要素を列挙できる。 4. クレーム発生のメカニズムとその原因を分析し、対応策を述べる。 5. 実務上難しい取組と簡単な取組を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
6月18日(水) 2限	守口 憲三 (守口歯科クリニック院長)	<b>ユニット6</b> <b>歯科医院におけるコメディカル教育</b>  患者に信頼される歯科医院を構築するために、コメディカルの教育方法を習得する。	1. コメディカル教育の必要性を述べる。 2. コメディカル教育の事例を示し、問題点を列挙する。 3. 教育が難しいスタッフへの対応策を述べる。
6月20日(金) 1限	守口 憲三 (守口歯科クリニック院長)	<b>ユニット7</b> <b>訪問歯科診療</b>  歯科医院に通院できない有病者に対応するために、訪問歯科診療の概略を習得する。	1. 訪問歯科診療の歴史を述べる。 2. 有病者における口腔状況の特徴を列挙する。 3. 有病者の訪問歯科診療の際に、配慮しなければならない事項を説明する。
6月25日(水) 2限	阿部 晶子 (予防歯科学)	<b>ユニット8</b> <b>幹細胞移植患者への口腔ケア</b>  造血細胞移植患者への口腔ケアを理解する。	1. 造血細胞移植時に発症する口腔合併症を列挙する。 2. 口腔合併症への予防法を説明する。 3. 造血移植チームにおける歯科医師の役割を説明する。
1月26日(月) 4限	IDP 担当教員	<b>ユニット9</b> <b>医学／歯科の基本用語(1)</b>  基礎的な医学/歯科用語を習得する。	1. 医学／歯科分野の基礎的な英語用語を理解できる。 2. 医学／歯科用語の成り立ちと基本構造を述べる。 3. 言葉の持つ意味を深く考える態度を身につける。
1月28日(水) 4限	DTP 担当教員	<b>ユニット10</b> <b>医学／歯科の基本用語(2)</b>  基礎的な医学/歯科用語を習得する。	1. 医学／歯科分野の基礎的な英語用語を理解できる。 2. 医学／歯科用語の成り立ちと基本構造を述べる。 3. 言葉の持つ意味を深く考える態度を身につける。
1月30日(金) 4限	TxAD 担当教員	<b>ユニット11</b> <b>医学／歯科の基本用語(3)</b>  基礎的な医学/歯科用語を習得する。	1. 医学／歯科分野の基礎的な英語用語を理解できる。 2. 医学／歯科用語の成り立ちと基本構造を述べる。 3. 言葉の持つ意味を深く考える態度を身につける。
2月2日(月) 1限		<b>到達度評価試験</b>	

## 成績評価方法

1. ユニット1～8までは、各ユニットで提出したレポートで評価する。
2. ユニット9～11までは、到達度評価試験で評価する。
3. 本科目（医療リベラルアーツ）の評価は、前者（レポート）を8/11、後者（到達度評価試験）を3/11の割合で算出し、総合評価点とする。
4. ユニット1～8で欠席した場合、あるいは期日内にレポート提出がない場合は、当該ユニットの評価を0とする。
5. 総合評価で65点未満の学生には、全範囲（ユニット1～11）を対象とする再試験を課す。
6. 欠席数が4コマ以上の学生は、再試験の受験資格を認めない。

## オフィスアワー

氏名	方式	曜日	時間帯	備考
小豆嶋正典	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言の上、必要があればアポイントをとること。
佐原資謹	B-i	月～金		時間が空いていればいつでも可。
佐藤和朗	A-i	月～木	18:00～20:00	不在のときは教室員に伝言のこと。
八重柏隆	A-i	月～金	17:00～19:00	不在の時は教室員に伝言し、メモを部屋に入れる。